

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	1-1-1-1 まちづくりの協働体制を整備します		
統括課	企画課	関係課名	総合政策部
基本計画の体系	基本戦略	市民自治社会創造	
	政策	市民と行政が協働する「山の湊」を創る	
	最終成果目標	市民参加や協働がしやすい環境が整っている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> 様々な取り組みをされているが、効果がまだ見えてきていません。今後、自治基本条例の制定や地域自治区制度の導入に向けた動きが本格化する中で、市民がまちづくり活動に参加しやすいと市民が感じられる体制が整うことを期待します。
--

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> 住民への周知が進んでいないように思われます。また、最近、地域のコミュニティができてないようなところも見受けられます。住民説明会等を H22 年度も実施していますが、よりきめ細やかな単位での住民への説明や様々な世代の人の意見を聞く機会を設ける工夫をお願いします。 地域計画策定支援事業について、地域間に進捗度のバラつきがあるように感じます。地区間の情報交換を行うなど、全体の進捗度を高めるための取組を進めてください。 事務事業評価が新たな形式で始まりましたが、評価シートだけでは、市民が判断するための情報量も不足、委員会に何を求めているかはっきりしません。評価シートの改良を検討してください。

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	1-2-1-1 市民活動を応援します		
統括課	企画課	関係課名	生涯学習課
基本計画の体系	基本戦略	市民自治社会創造	
	政策	市民が主役の「山の湊」を創る	
	最終成果目標	市民が主体的に地域の課題を解決しようとしている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> ・各種補助金や助成金などの制度や、市民活動サポートセンターに駐在員を配置し相談業務にあたるなど、市民活動をサポートする体制の整備は着実に進んでいます。しかし、市民への周知が不足し、これらの制度が有効に活用されているとは言えません。制度が有効に活用されるよう市民への周知をお願いします。
--

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> ・NPOやボランティア団体等の情報を市のホームページ等から発信できるような仕組みを検討してください。 ・市民活動サポートセンターが、市民活動の拠点となるよう、市民がより利用しやすい環境の整備を望みます。 ・公民館のあり方についての方向性を市民に周知してください。また、利用料の見直しや減免が廃止される中で、生涯学習の活動が衰退することのないよう努めてください。 ・市が市民に重要な情報を知らせるために開く説明会等は、出来るだけ多くの方が参加できるよう、開催時間の設定を工夫するなど検討をしてください。

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	2-1-1-1 地域資源を活かした観光戦略を進めます		
統括課	観光課	関係課名	スポーツ課、文化課
基本計画の体系	基本戦略	自立創造	
	政策	地域の魅力を発信する「山の湊」を創る	
	最終成果目標	市内に多くの人を訪れている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> ・市内には、多くの歴史遺産や歴史的偉人、伝統芸能等があります。しかし、これらが、十分観光資源として活用されていないように感じます。観光はすそ野の広い分野であり、観光課だけでなく、関係各課と連携して取り組んでいく必要があります。庁内各課と連携を密にして事業に取り組んでください。 ・観光はリピーターを獲得しないと発展しないと思われます。特産品の販売方法や品質の向上について検討を進めてください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> ・DOS 等市外から多くの方が参加するイベントがあります。そういった機会を活用し、市の観光や特産品のPRを積極的に図ってください。 ・本市は、山間部から平野部にわたり、また歴史文化や豊かな自然もあるなど様々資源が豊富にあります。さらに新東名高速道路の新城インターチェンジ（仮称）も計画されています。そういった地理的環境や歴史的資源等を活かすために、観光産業事業化検討事業を進め、観光資源を掘り起こし、それらの資源の価値を高める取組を推進してください。 ・指定管理については、適正な管理をしているか確認するとともに、特に防災面での対応についての指導をお願いします。 ・観光資源の資料等の保存管理に努めてください。
--

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	2-2-1-1 森林の保全・整備を進めます		
統括課	森林課	関係課名	
基本計画の体系	基本戦略	自立創造	
	政策	活気や賑わいを生み出す「山の湊」を創る	
	最終成果目標	森林が適正に管理され、林業が営まれている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策の最終成果目標の達成には、産出された木材の流通に対する取り組みが、欠けているように感じます。森林を適切に保全管理も大変重要なことですが、林業経営が成り立つような施策についても、積極的に取り組んでください。 ・ 施策の推進にあたっては、県や森林組合等との連携が不可欠と考えます。連携をしっかりと図り、事業に取り組んでください。 ・ 法や制度の改正について適正に把握し、方向性を早期に示してください。
--

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林整備地域活動支援事業の目的は事業の実施区域の境界の明確化です。そのため、指標としては、明確化された土地の面積と間伐を実施した面積の両方を記載すべきと考えます。 ・ NPO 等と協働で行う活動に、学校林の活用を検討してください。
--

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	2-2-2-1 農業生産物の消費拡大を進めます		
統括課	農業課	関係課名	
基本計画の体系	基本戦略	自立創造	
	政策	活気や賑わいを生み出す「山の湊」を創る	
	最終成果目標	地産地消や消費者交流など、生命をつなぐ魅力ある農業が営まれている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> 地産地消の取組は、学校給食への地元産品の利用も重要なことですが、学校教育などを通じて、家庭や地域を対象とした食育も大切だと考えます。学校を通じながら家庭や地域に対する食育の取組の充実を望みます。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> 地産地消・食育普及活動事業の指標について、会議の開催を指標とするのではなく、各学校を回っての食育の出前授業の開催など実際に普及活動をされている内容を成果指標としたほうが適切ではないでしょうか。 本市には、八名丸里芋や自然薯など優れた農産物があります。そういった農産物を活用しての特産品の開発や振興に努めてください。 食育普及活動については、他の組織の活動とも情報共有し、連携を図りながら推進してください。
--

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	2-4-2-1 確かな学力と郷土愛を育む学校づくりを進めます		
統括課	教育総務課	関係課名	学校教育課
基本計画の体系	基本戦略	自立創造	
	政策	地域の文化と人を育む「山の湊」を創る	
	最終成果目標	子どもが健やかに育っている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の耐震化工事やAEDの設置など学校施設の整備は着実に進められています。 ・郷土に愛着をもった子どもたちを育てるには、教師が、まず地域のことを理解する必要があると考えます。教師が地域のことを理解する機会を増やす取組を検討してください。
--	--

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の再編については、地元と十分協議し、地元の意向踏まえ進めてください。 ・学校施設は、児童が1日の多くの時間を過ごす場所です。児童の不安を解消するため、全ての学校施設の耐震化が早期に完了するよう事業の推進を図ってください。
--	---

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	2-4-3-1 市民文化活動を応援します		
統括課	文化課	関係課名	
基本計画の体系	基本戦略	自立創造	
	政策	地域の文化と人を育む「山の湊」を創る	
	最終成果目標	いつでも学べる場が用意され、文化スポーツ活動が盛んに行われている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> 文化イベントのみでなく、市の開催するイベントや講座等の開催日が重なる場合が多くあります。関係各課が調整を図り、より多くの市民が参加しやすいよう計画してください。
--

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> 市民文化講座開催事業の入場者数が少なく感じます。市民への積極的な周知を図るなど入場者を増やす努力をしてください。
--

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	3-1-1-1 病院、診療所の体制を整えます		
統括課	病院総務課	関係課名	へき地医療支援室、作手診療所
基本計画の体系	基本戦略	安全・安心の暮らし創造	
	政策	健康に暮らせる「山の湊」を創る	
	最終成果目標	地域の医療体制が整っている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護事業や夜間診療所など医療体制の整備が進められています。しかし、地域医療の基幹病院である市民病院の医療体制の整備を進めることが最重要課題だと思います。今後も医師の確保に向け、努力してください。 ・医師確保の問題にあわせ、どの診療科に力を入れていくか、どのような方向で経営健全化を図るのか市民に示してください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> ・医師確保事業で実施している医師確保にかかる直接経費と機器の整備を明確に記載する必要があります。事業内容に記載刷るか、もしくは別の評価シートを新たに設けるなどわかりやすく示してください。 ・医師を20人確保することについて、大変苦勞されていると思います。しかし、この指標では、それが伝わってきません。医師確保事業に取り組んだ結果、医師の出入りがありながらも20人を維持できていることが分かるよう指標等の記載内容を検討してください。 ・市民病院の医師の確保には、市民の力が大変重要な役割を果たすと考えます。市民の参加を促し、市民と行政が一体となって市民病院の再建に向けた取り組みが進むことを期待します。 ・訪問看護事業などは市民に役立つ有効な事業です。しかし、市民への周知が不足しているように感じます。市民への積極的な周知をお願いします。 ・訪問看護事業の目標が、実績に合わせた高い目標となるよう検討してください。 ・夜間診療所について、診療時間の延長など改善を検討してください。
--

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	3-2-1-3 保育ニーズに対応する保育サービスを進めます		
統括課	児童課	関係課名	
基本計画の体系	基本戦略	安全安心の暮らし創造	
	政策	みんなで支え合う「山の湊」を創る	
	最終成果目標	地域で子育てを応援する意識が広がっている	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

・新城版こども園制度は、単に幼稚園・保育園を一体化にとどまるものではなく、子育て家庭等への支援機能を充実させた地域拠点「新城版こども園」に移行しようとするものです。これは、子育てを子育て家庭だけの問題とはせず、地域社会全体の課題として取り組み、地域で育てるというものであると思います。地域全体の理解を進め、全ての子どもたちの健全な発達、成長を全面的に保障する地域社会の構築に向けた取組をさらに進めてください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

・放課後児童対策事業について、22年度には市内10か所で児童クラブが開設されています。さらに、市民が利用しやすいよう設置個所を増加するとともに、現在3年生までを対象としている本事業の対象年齢の拡大を望みます。

・子育て家庭事業の「はぐみんカード」については、市民に周知されているようですが、あまり利用がすすんでいないように感じます。協賛事業者の一方的な負担とならないよう、事業の仕組みや必要性について、再度検討してください。

・休日の園の運営について、対応していただくよう検討してください。

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	3-2-2-1 地域内福祉・相互扶助活動を進めます		
統括課	福祉課	関係課名	福祉課、行政課
基本計画の体系	基本戦略	安全安心の暮らし創造	
	政策	みんなで支え合う「山の湊」を創る	
	最終成果目標	だれもが生きがいを持って社会に参加している	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度に地域福祉計画が策定され、平成22年度は、その計画期間の初年度でした。この地域福祉計画は、身近な課題を身近な地域という単位で、地域住民や福祉関係者のネットワークによって解決する仕組みを目指すものです。しかし、まだ地域への周知やボランティア間の連携が不十分な面がみられます。地域の特性を活かした活動が生まれるよう施策を推進してください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

<ul style="list-style-type: none"> NPO 等による自家用車有償運送事業について、本事業における市の役割が明確にわかる指標を検討してください。 今後さらなる高齢化社会を迎えます。交通弱者である高齢者の交通手段の確保は、重要な課題です。高齢者の交通手段を確保するために公共交通網の整備やNPO 等による自家用有償運送事業が活動できる支援の充実を望みます。

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	3-3-1-1 地震防災体制を進めます		
統括課	防災対策課	関係課名	土木課、都市計画課
基本計画の体系	基本戦略	安全・安心の暮らし創造	
	政策	安全に暮らせる「山の湊」を創る	
	最終成果目標	災害に強いまちづくりができています	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

- ・様々な取組がなされ、「災害に強いまちづくり」に向け整備が進められています。しかし、東日本大震災後、防災に対する市民の意識やおかれている環境が相当変化してきていると感じます。今回の大震災を踏まえ、この評価結果を見直し、今後の計画に活かしてください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

- ・市内には、災害時に孤立する可能性のある集落が多く存在します。このような孤立する可能性のある集落に対して、防災資機材等の備蓄を進めてください。
- ・急傾斜地・地すべり対策事業について、東日本大震災を踏まえ対象地域や要件等の見直しが生じた場合には、速やかな対応をお願いします。
- ・家具転倒防止用普及事業について、利用者が大幅に減少しています。しかしながら、震災対策には必要な事業だと考えます。制度の積極的な周知を図り、利用者の拡大に努めてください。
- ・市内の耐震化率の向上に引き続き努めてください。
- ・災害時要援護者支援台帳の整備を進めるとともに、有事の際に活用されるような仕組みの検討をお願いします。

平成22年度 施策評価表（市民評価）

1. 評価対象施策名等

施策名	4-1-3-1 循環型社会への取組を進めます		
統括課	環境課	関係課名	環境政策推進室、生活衛生課、行政課
基本計画の体系	基本戦略	環境首都創造	
	政策	環境首都「山の湊」を創る	
	最終成果目標	地球温暖化防止に向けた循環型のライフスタイルが浸透している	

2. 目的達成度・効果（施策表全体）

- ・3月11日の東日本大震災に起因した原子力発電所の事故を契機に、市民の環境に対する意識が変化してきていると思われます。市民が環境に対して関心を持ち、行動に移せるような取組みを充実させてください。

3. 問題点・課題とその改善策等（主に事務事業表について）

- ・エコオフィス推進事業における成果指標について表示方法を市民がわかりやすい方法での表示も検討してください。